

ひがしのちよう
東之町



弓弦羽神社

東之町は古くから「ひがんじよ」と呼ばれています。ひがんじよのだんじりは昭和63年に先代のだんじりが焼失してから約60年ぶりに復活を遂げ、本年をもって27年目になりました。このだんじりは明治20年、だんじり大工の名工「大佐」の作品です。豪華絢爛な飾り幕は平成10年に、そして、化粧提灯は平成12年に新調しました。平成22年には一つとして同じ柄のない屋根方衣裳を手書きで新調、5年計画で実施された土呂台を中心とする改修工事の完成。さあ皆様、今年も「ひがんじよ」の粋な祭りを鑑とご覧あれ。

にしみかけ
西御影



弓弦羽神社

私たち西御影は「華麗に」「優雅に」「全力で」をモットーとし、日々努力を積み重ねて参りました。今までの慣習を後世へ継承しながらも、新しい風を取り込み、50年後、100年後も地域で愛される祭りを続けるべく、今もなお進化を続けています。「世代を超えた絆」で結ばれた力強い練り廻しに、皆様のご声援をよろしくお願い致します。

ぐんげ
郡家



弓弦羽神社

郡家だんじりは、昭和初期よりの年月を経ての改修も一段落しました。昼提灯も揃い、宮本の重責を感じて『地域の和』を何よりも大事にして、伝統ある行事を守っていく覚悟です。どうぞ暖かく見守ってください。

とうみよう
東明



東明のだんじりは、前後幕も新調し念願の神戸型だんじりとなりました。祭りの考え方は「だんじりに参加している人」「見ている人」「裏方の人」すべての人々が「楽しんでもらえるお祭り」をコンセプトとして毎年執り行っています。地域の人々と一体となった「お祭り」を目標としています。

ゆんば
弓場



弓弦羽神社

弓場の地車は、約120年前に住んでいた御影の大地主、奥田栄吉が町のために淡路より職人を呼んで自分の母屋に住ませ御影の浜で作らせたものです。特徴として屋根の上での舞が独自です。これは花広さんが昭和30年頃より、はじめられたのが伝統として受け継がれています。紙吹雪・蜘蛛の糸など華麗な舞をどうぞご覧下さい。

ひらの
平野



弓弦羽神社

平野区のだんじりは、明治初期の作品を昭和3年に淡路より購入し現在に至ります。この間、戦災、水害、そして阪神淡路大震災と幾度の災害をくり抜けて、地域の皆様と共に、代々受け継いだ約140年の長い歴史を持つ、御影11町の中で最も古い純神戸型地車です。これからも歴史と伝統を守りつつ、進化を求め、邁進致します。各責任者を中心息の合った力強い練り廻しをご覧ください。

なかのちよう
中之町



弓弦羽神社

中之町地車の特徴は男屋根、女屋根の破風全体に唐草模様で透かしを取入れた鍔金具。また、彫刻では富山県井波彫刻「川原啓秀」作の鋭い睨みの鬼板、阿吽の麒麟、泥暮の後は「加藤清正虎退治」が観音開きの細工を取り入れ、櫻一枚板に彫られています。淡路の名工「梶内嘉三」純造作の純金糸を使用した豪華絢爛な飾幕等多彩な細工が満載です。5月3日地車巡行、4日宮入には是非中之町地車をご覧になって下さい。

はまいしや
浜石屋



網敷天満神社

浜石屋は、御影の天神さんとして親しまれている網敷天満神社の氏子です。石屋という名前のとおり、御影石と生産・加工で栄え、かつては御影一のだんじりを有し、だんじり祭りの盛んな土地です。今年の祭礼は、4年に一度の鳳凰渡御・稚児行列が慣行されます。是非、古式に則っただんじり絵巻を見に来て下さい。

月日	場所	時間
5月3日 (土・祝)	御影11地区 ※裏面記載参照	各地区により 異なります
5月4日 (日・祝)	弓弦羽神社	10:30 宮入(8基) 13:30 宮出
月日	場所	時間
5月24日 (土)	東明八幡神社	未定 宮入(1基)
5月25日 (日)	網敷天満神社	14:00 宮入(2基)
	網敷御旅所 東明八幡神社	16:00 宮入(2基) 18:00 宮入(1基)

なかみかけ
中御影



弓弦羽神社

中御影は阪神御影駅北側からJRまでの中町1〜4丁目、提灯の「柳」の名は、その昔町内を柳川が流れていたことにちなんだ旧地名です。現在の地車は明治中期に名工大佐により造られたと伝えられ、幾度の改修を重ねて受け継がれてきたものです。華美過ぎず白木を活かした落ち着いた造りで、飾幕を求めない正面数体の龍の彫物特徴です。町内若衆が気持ちを一つにしてやり遂げる、生き活きた祭り。今年もお楽しみください。

にしのちよう
西之町



弓弦羽神社

昭和3年に3台目として新調されました。神社仏閣なども手掛ける彫師開正藤の自信作です。黒檀を多用した見た目以上に重量のある地車ですが彫物の精緻さは一見の価値があります。地車が停まっている時にでも是非ご鑑賞ください。また弓弦羽神社では重量感あふれる宮入をご堪能ください。

ういしや
上石屋



網敷天満神社

上石屋の地車は、昭和58年4月に大工・有居孝充、彫師・甲良 丈の手により子供地車として魚崎浜町の三木材木店にて誕生。そのあとの飾幕を大改正にて、前の飾幕を絹光工房にて新調、又高さを約30センチ大きくして現在に至っています。網敷天満神社春祭に町内を巡行。上石屋の地車は子供がおはやしをたたき、屋根で踊りますので是非一度ご覧下さい。

MIKAGE
CLASE
http://www.mikage-classe.com

高
居酒屋 **なだ香**
www.nadaban.com

宴会 **水源**
TEL 851-2744

サクライ写真館
阪神御影北100M TEL078-851-2739
URL http://www.pskurai.jp

新明和工業株式会社
パーキングシステム統括本部
メンテナンス本部 神戸営業部

御影目水館 立呑み処
銀狐
078-855-7727
http://cafe-neutral.com/gingitsune/

PIZZERIA di Napoli
Bène bène
Lunch 11:30-14:30 (L014:00)
Dinner&Bar 18:00-22:00 (L021:30)
Clause/Monday, Launch Clause/Tuesday
〒658-0047 TEL&FAX 078-858-1808
神戸市東灘区御影2-34-10 http://www.benebene-kobe.com

祭禮用具・御神輿・社寺調度品・幟・幕
なにわの名工(大阪府認定)
株式会社 谷尾
神戸営業所:神戸市兵庫区水本通り6-3-4
TEL 078-575-7721 / FAX 078-575-7621

私たちは「御影だんじり」を応援しています!
身近な暮らしの情報満載!!
神戸新聞
御影専売所
〒658-0046 東灘区御影本町5丁目2-14
電話:078-851-4856 FAX:078-841-1372

御影市場
旨水館

灘泉
有限会社泉勇之介商店

TEL 予約受付
078-821-4129

地産創作料理/備前焼 GALLERY
蘭土車甫
EINOSUKE
御影大手筋 TEL078-811-8477

お墓・建築石材
御影塚町 2-1-26
TEL822-4114
大阪石材 検索

御影西町財産保存会

御影 大手筋 **CON-TAN-YA**
だんじり和 **魂胆屋**
TEL...078-762-3950

みかげ山手ロール
〒658-0047 神戸市東灘区御影1-14-31
TEL:078-856-7455

印刷から笑顔のお手伝い!
TAKANAGA
Synthesis Printing
http://www.takanaga.co.jp/

一喜鶏
やきとり
Phone 078-811-3461

阪神御影商店会

上石屋地車保存会

JIN HOUSE co.,Ltd
http://jin-house.net
株式会社 ジェイエヌハウス
有限会社 ナカノ工務店

甲南漬

財団法人
香雪美術館
〒658-0048 東灘区御影部家2-12-1
☎078(841)0652

阪急御影駅前商店会

社会福祉法人 千ヶ峰会
ABC みかげ保育園
神戸市東灘区御影本町6丁目1-15